

## 6月2日：VN指数は3日続伸後に下落

VN指数は0.44%安の874.80ポイントで火曜日の取引を終えた。不動産株が相場の重荷となった。

ホーチミン取引所では249銘柄が下落し129銘柄が上昇した。出来高は平均ほどであったが、前日より5%ほど減少し売買代金にして6.93兆ドンほどであった。

VN30指数は0.34%安となった。20銘柄が下落し10銘柄が上昇した。

コテコンズ建設（CTD）は7%安となった。シンガポールのKustoグループが新任取締役の選任と経営陣についての調査についての臨時株主総会を請求したことを受けてのことだった。

CTDに次いで下落したのはFLCファロス建設（ROS）で5.9%安となった。サコムバンク（STB）が2.3%安、ホアファットグループ（HPG）が2.2%安と下落した。

BIDV銀行（BID）も2.2%安、ベティンバンク（CTG）も0.2%安となったが、ベトナムバンク（VCB）は0.1%高となった。

ビンググループ（VIC）は0.5%安、ビンコムリテール（VRE）は0.7%安、ビンホームズ（VHM）も1.6%安となった。

その他の下落銘柄は、VPバンク（VPB）（-1.8%）、バオベトホールディングス（BVH）（-1.6%）、ノバランド不動産（NVL）（-1.5%）などであった。

一方、上昇したのはHDバンク（HDB）で6.8%高となった。サイゴンビール（SAB）が3%高、ペトロベトナムガス（GAS）が1.5%高となった。

石油・ガスセクターは上昇、ペトロベトナムパワー（POW）は0.5%高、ペトロリメックス（PLX）も0.2%高となった。

その他、マッサングループ（MSN）が1.3%高、ベトジェット航空（VJC）が1.2%高、エクシムバンク（EIB）が0.9%高となった。

一方、ハノイ取引所のHNX指数は0.44%安、UPCoM指数は0.7%高となった。



外国人投資家は 560 億ドルの買い越し、VHM と VCB に買いが集まった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。